

**堀川におけるさらなる魅力創出に向けた
民間活力導入に関するサウンディング型市場調査
(名城地区、白鳥地区、宮の渡し地区及びその他の堀川全域) 結果概要**

“名古屋の母なる川”堀川のさらなる魅力創出に向け、民間活力導入に関するサウンディング型市場調査を実施しましたので、その結果の概要をお知らせいたします。

1 実施概要

(1) 対象区域

- ア 名城地区（城北橋～巾下橋）
- イ 白鳥地区（旗屋橋～御陵橋）
- ウ 宮の渡し地区（大瀬子橋～宮の渡し公園）
- エ 上記以外の堀川全域（「納屋橋地区」は除く）

(2) スケジュール等

スケジュール	実施事項	参加者数
令和2年 11月 16日（月）	実施要領公表	
令和2年 12月 3日（木）	説明会	7者
令和3年 1月 4日（月）～ 1月 29日（金）	対話の実施	4者

2 主な提案内容

(1) 名城地区

- ・SUP^{*1}等の水上のアクティビティエリアとしての活用
- ・愛知県体育館の移転に伴う公園施設の整備による周辺状況の変化をふまえた堀川と名城公園北園の一体的活用の検討

(2) 白鳥地区

- ・白鳥乗船場を活用した船上オープンカフェ
- ・水辺へ近づけることや沿川の景観が良いことを活かし、堀川と白鳥公園をアウトドア活動ができる場として一体的に活用

(3) 宮の渡し地区

- ・七里の渡しの跡にちなみ、歴史をテーマとする宮の渡し公園周辺を含めた観光地化
- ・周辺の船舶が並んだ景観をはじめとした「名古屋の新たな一面」を発見する舟運イベント

3 行政に対する意見等

- ・堀川七橋^{*2}のライトアップ
- ・さらなる水質改善

4 今後の予定

民間事業者の皆様から頂いたご提案・ご意見を参考に、さらなる堀川の魅力創出に向けたにぎわいづくりのための、民間活力導入の可能性について検討を進めます。

■参考：語句解説

※1 SUP（サップ）

「Stand Up Paddleboard（スタンドアップパドルボード）」の略称。ウォータースポーツの一つ。

※2 堀川七橋

堀川が開削された江戸時代に架けられた七つの橋。上流から下流に向かって五条橋、中橋、伝馬橋、納屋橋、日置橋、古渡橋、尾頭橋。